



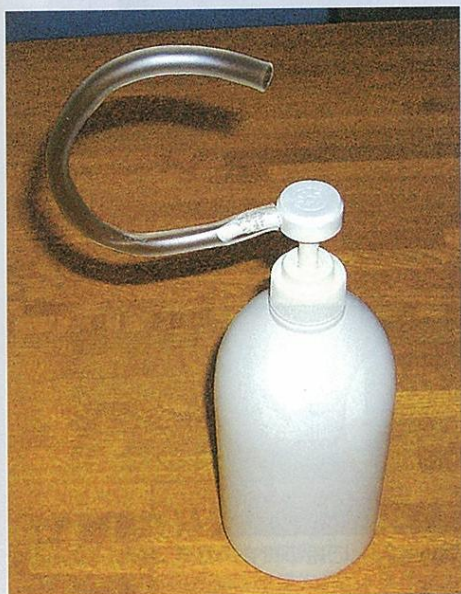
高齢者・障害者のための

お役立ち手作りの自助具

自助具とは、運動機能などに障害のある人のために、自力で日常生活動作を行えるように工夫して作られた器具・道具をいいます。

提供 / 社会福祉法人 北九州市福祉事業団 福祉用具プラザ北九州
〒802-8560 福岡県北九州市小倉北区馬借1丁目7-1 総合保険福祉センター1階
TEL. (093) 522-8721 FAX. (093) 522-8771

片手用ボディソープ容器を作ろう

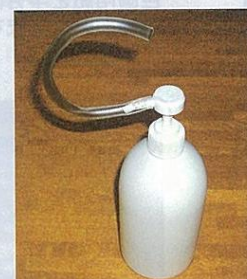


材 料

- プッシュ式ボトル容器 1個
- 透明A.B.S丸パイプ(直径8mm) 25cm×1本
- あればクッション用スポンジ(直径3.5cm) ... 1個

作り方

- 1 ボトルのノズルの下向きの部分をのこぎりなどで切ります。
- 2 ヒートガンまたはドライヤーの強でA.B.Sパイプを柔らかくしC字形に曲げます。
- 3 A.B.Sパイプの端を温めて柔らかくし、ボトルのノズルにはめ込みます。
- 4 冷えてパイプが固まったらノズルからはずし、接着剤を付けて再び差し込み、固定します。
- 5 スポンジか、発砲スチロールなどのクッション材をボトルの頭に貼ります。



片麻痺などで片手しか使えない人、介護場面や何かの事情で片手でできるとより便利になる場合に使います。

※このコーナーの自助具は全国の先輩方のアイデアを福祉用具プラザ北九州で作製・改良したものを掲載しています。

使い方

- 手のひらを上に向けて手の甲でポンプを押し、出てきたシャンプーやボディソープを手のひらに受けて使います。
- ※A.B.Sパイプは大型DIY店などで購入できます。
手に入らない場合アクリル管などでも代用できます。

